

大谷大学公開講演会

2024年度共通テーマ「学び、続ける。」

鹿児島支部

講題 真宗と相続

2024年 8月22日(木)

14:30～16:30

※入場無料

講演概要

私たちは、
何を学び続けなくてはならないか。
なぜ学び続けることが問題となるのか。
どのようにして学び続けることができるのか。
私たちはこの生を臨終の一念まで生き続ける課題をもつ。また私たちは歴史社会の中に誕生したものである。また私たちは歴史社会の中に誕生したものである。として相続という使命を与えられる。
「真宗」という人世の根本問題において、私たちが「学び、続ける」とはどのような意味をもっているか。そのことを「相続」という概念を手掛かりに考えてみたい。

か く た け し
講師 加 来 雄 之 大谷大学名誉教授

会場 真宗大谷派(東本願寺)

鹿児島別院 大谷会館

(住所) 鹿児島市新町2番13号

公共交通機関または近隣のコインパーキングをご利用ください。

対象 同窓生・一般

定員 50名

主催 大谷大学・大谷大学同窓会鹿児島支部



1955(昭和30)年10月 京都市に生まれる
1978(昭和53)年03月 大谷大学文学部卒業(仏教学)
1981(昭和56)年03月 大谷大学大学院修士課程修了(真宗学)
1984(昭和59)年03月 大谷大学大学院博士後期課程満期退学(真宗学)
2009(平成21)年04月 大谷大学教授
2021(令和03)年04月 大谷大学名誉教授
2022(令和04)年04月 親鸞仏教センター主任研究員

【専門】 真宗学

【著書・論文】

『大無量寿経』の讃歌と問答 一曇鸞撰『讚阿弥陀仏偈并論』を読む(2012年 真宗大谷派宗務所出版部)

『教行信証』の思想(2011年 共著・筑摩書房)

『仏弟子論としての歎異抄 一親鸞聖人の教えを相続するということ』(2012年 真宗興正派安居教務部)

『天命に安んじて人事を尽くすー清沢満之の求道における自己と他者ー』(2016年 碧南市清沢満之記念館)『清沢満之と如来』(2018年 碧南市清沢満之記念館)

『本尊と聞法』(2014年 日報教区出版委員会)

『曇鸞撰『讚阿弥陀仏偈并論』の原初形態の復元とその思想史的意義』(『真宗総合研究所研究紀要』第三号、2014年)

その他

1. 大谷大学・大谷大学同窓会では、毎年統一テーマを設定し、全国約80カ所で公開講演会を開催しています。
2. 天候等により、開催を中止する場合がございます。開催中止の場合は、同窓会ホームページでお知らせいたします。

大谷大学同窓会

検索



問合せ 森田唯信(支部長) 099-247-5160(同朋寺)
富重真直(事務局) 0995-26-0150(勝蓮寺)

大谷大学 公開講演会 参加申込書(申込期限7月31日まで)

() 同窓生 ・ () 一般

お名前

ファックス: 0995-26-2107 (自動受信)

電子メール: rensyo.com@gmail.com



Be Real
寄りそう知性



大谷大学